E　The new system should connect with the medical equipments which are working on the existing departmental systems via network.

F　The new system should provide comfortable operation environment with uniform interface using multi-windows and GUI. Every function of the system should operate on the common database in the system and thus effectively reduce the man power of inputting data.

G　The new system should have an adequate security in the context of regional medical cooperation and protect the personal information of the patient.

H　The new system should have enough computing power to quickly process the transactions for each work situation in the hospitals, and must provide automatic continuous operation for 24 hours. It is expected that the system is supported by good maintenance service which allows quick recovery from the failure with minimum interruption of the operation.

⑸　Time limit for the submission of the requested material : 5 : 00 PM 27, January, 2012

⑹　Contact point for the notice : HAYASHI Yutaka, supplies Ⅰ Section, Financial Division, Hokkaido University Hospital, Kita 14 Nishi 5 Kita-ku Sapporo-shi 060―8648 Japan, TEL 011―706―7401

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成 23 年 12 月 16 日

国立大学法人筑波大学

附属病院長　五十嵐徹也

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　08

○第１号

１　調達内容

⑴　品目分類番号　15、28

⑵　導入計画物品及び数量　新棟医療情報ネットワーク構築　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　平成24年度６月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

Ａ　「電子カルテ」運用を前提として、情報ネットワークを災害に強い病院におけるライフラインと位置付けて整備を行う。

ａ　大量かつ高速化が要求される地域連携型「電子カルテ」を前提とした医療情報システムの安全かつ円滑な運用を支える事が出来ること。(診療系ネットワークは、大容量の画像データや動画配信に対応させる。)

ｂ　終日運用が可能なこと。

ｃ　一般病棟は、スタッフステーション、患者説明室（相談室)、処置室、討議室は基本的に有線ＬＡＮ、病棟内病室、廊下周りは、セキュリティに配慮した無線ＬＡＮとする。

ｄ　ＩＣＵ・ＮＩＣＵ・手術階の重症対応階については、基幹システムは有線配線とする。

ｅ　建設中の新棟に設計された配管全てに配線しネットワークを構築すること。

ｆ　現在の外来棟３Ｆの医療情報部に存在する筑波大学からの情報配線を新棟内サーバ室に移設すること。

ｇ　現在の外来棟３Ｆの医療情報部に存在する陽子線医学利用研究センター及び総合臨床教育センターからの情報配線も新棟内サーバ室に移設すること。

ｈ　現在の外来棟３Ｆの医療情報部内の医療情報システムサーバと新棟内サーバ室間にデータ移行用の直通配線を布設すること。

ｉ　新棟内サーバ室と既存の院内診療ネットワークの各フロアスイッチ間に直通配線を布設すること。

ｊ　病棟に存在するサテライトファーマシーまで薬剤部門システムのネットワークをＶＰＮ展開すること。

ｋ　大量トラフィックの発生やLoop等のネットワーク障害の箇所がリアルタイムで特定でき、全ネットワークに障害が波及しないよう監視・防止システムを装備すること。

ｌ　全てのネットワーク機器について、計画停電を含む給電障害に対応できるよう非常電源系と一般電源系の自動切替を可能とする給電体制を整備すること。(電源系統が、二重化（通常電源・非常電源）され、かつ自動で切り替わること。)

ｍ　情報ネットワークの冗長化がなされていること。(基本的に各病棟毎にフロアスイッチにて管理し、冗長性を持たせる。)

ｎ　厚労省・総務省などが定める「医療情報システムの安全管理に関するガイドラインVer4.1」「リモートサービスセキュリティガイドラインVer.2.0」「ＡＳＰ・SaaS事業者が医療情報を取り扱う際の安全管理に関するガイドライン」等に適合していること。

ｏ　ネットワーク全体をカバーする検疫システムを有すること。

ｐ　許可された機器以外の機器がネットワークに接続された場合、速やかに検知しネットワーク利用が出来ない仕組みを構築すること。

ｑ　診療系ネットワークと事務系ネットワーク等は物理的に分離させ、当院が指示する場所に事務系ネットワークを延伸すること。

ｒ　大学病院医療情報ネットワーク研究センター（通称：ＵＭＩＮセンター）とＶＰＮ接続環境を構築すること。

ｓ　筑波大学が展開する茨城県内の臨床教育研究センターとＶＰＮ接続環境を構築すること。

２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　平成24年１月31日17時00分（郵送の場合は必着のこと。)

⑵　提供先　〒305―8576 つくば市天久保２丁目１番地の１　国立大学法人筑波大学病院総務部管理課契約第一　澤邊　昇　電話029―853―3542

３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　平成23年12月16日から平成24年１月31日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

４　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　平成23年12月20日14時00分

⑵　開催場所　国立大学法人筑波大学附属病院Ａ棟３階共通会議室

５　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

６　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 15, 28

⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Construction of the medical information network in New Tsukuba University Hospital Building 1 Set

⑶　Type of the procurement : Purchase

⑷　Basic requirements of the procurement :

A　The supplier must place the medical information network with the lifeline in our hospital resisting a disaster assuming “electronic medical record” use.

a　The supplier must build the network, which can support the security of the medical information system assuming “the electronic medical record” those large quantities, and speedup is required and smooth use. (The medical information system network lets large-capacity image data and animation delivery support.)

b　The use being possible daylong in the network

c　The supplier must basically wire a staff station, patient explanation rooms (counselor’s offices), measures rooms, and the discussion rooms in the general ward by cable broadcasting LAN. In addition, the supplier must build the network as wireless LAN around the sickrooms in the ward, and the corridor circumference in consideration for security.

d　The supplier must build the network by cable broadcasting wiring about the floor of an ICU／NICU／the operation floor for serious cases.